

森 まもる

文京区役所34年の行政経験者。東京自民党政経塾一期生。

Vol.1

● 文京区議会委員会傍聴レポート ●



文京区議会では、4つの常任委員会が設置されています。各委員会で議論されたものの中からピックアップして、随時、区民の皆様にお知らせしたいと思えます。

厚生委員会



「文京区地域福祉計画が改定されます」

区が福祉政策を進めるための基本がこの福祉計画です。この中には、高齢者・介護、障害者、保健などの分野ごとの計画があり、21年度から23年度の3年間の計画になります。改定スケジュールは、議論する場として新たな地域福祉推進協議会を設置し、区民意見を聴き、10月に中間報告、来年3月を目途に取りまとめられます。

議員からの意見、区の答弁

Q

● 保育児の待機解消を求め、実行ある計画を策定されたい。

A

● 待機児童解消は、本計画とは別に緊急対策として別途解消に努める。

Q

● 区の子育て支援計画の改定と本計画の改定を合わせられないのか。

A

● 国の子育て計画の改定スケジュールにあわせ、区の子育て支援計画を改定する。

文教委員会 1



「保育園待機児童緊急対策について、 区の施設を調査、検討中」

4月現在、保育園待機児童は124名います。待機児童解消については、緊急的課題であり、区の積極的な対策が期待されています。現在、区の様々な施設の調査を行い、利用可能なスペースの有無を調べ、検討しています。なお待機児童の多い保育園は、久堅、水道、しおみ、本郷保育園です。

議員からの意見、区の答弁

Q

● 待機児童解消は喫緊の課題であり、その解消に努められたい。

A

● 緊急対策会議を設置し、区長の積極的なリーダーシップのもと全庁をあげて取り組んでいる。

Q

● 区のスPEEDある対応が今、求められているがどうか。

A

● 早急な対応をおこなうべき施設の調査などを行っており、努力している。

文教委員会 2



「文京区立小・中学校将来ビジョンの 学校配置計画廃案決定」

本ビジョンの学校配置計画については、第五中学校、第七中学校の統合を除き、廃案となりました。

議員からの意見、区の答弁

Q

●なぜ、本ビジョンを廃案としたのか。唐突な感が否めないかどうか。

A

●様々な区民意見を踏まえ、教育委員会としては、総合的に判断し廃案とした。

Q

●教育委員会では深い議論がなされたのか。また、教育委員会のリーダーシップを求める。

A

●区民からのパブリックコメント、アンケート調査、ビジョン策定検討協議会などの意見を踏まえ、決定した。今後とも公立離れをくい止める政策を出していきたい。



「新たに音羽中学校ができます」

中学校の著しい小規模化を解消し、生徒の教育環境を整備するため、第五中学校、第七中学校を廃止(平成21年3月31日)し、新たに音羽中学校を設置(平成21年4月1日)します。

総務区民委員会



「福祉センター及び教育センターの 建て替地の検討がスタートします」

老朽化などへの対応が必要な福祉センターと、暫定施設となっている教育センターの建て替えについて、区民参加による検討を行うため、検討協議会が設置されます。来年2月を目途に答申案をまとめる予定です。



「オリンピックムーブメント事業を 東京都と共同推進します」

オリンピックムーブメントとは、オリンピズムの普及啓発を通じ、スポーツ・文化など様々な価値を地域社会にもたらす取り組みです。本事業は都と共同しオリンピックの素晴らしさを体感できる機会を創出することで、オリンピック、パラリンピック招致の気運を高めていくことを目的にしています。区では、11月に招致シンポジウムを開催し、各種おまつりやイベント等を通じPRしていきます。



森 まもる

昭和29年9月4日生まれ 東京自民党政経塾一期生
学歴:私立巣鴨高等学校卒業 日本大学法学部法律学科卒業
略歴:昭和48年文京区役所入所、以来34年間区行政に携わる

区議会事務局/企画課/経済課/総務課(総務課長補佐で退職)
趣味:ソフトボール(現役のキャッチャー)/柔道(初段/
投げ釣り(全日本サーフキャストイング連盟東京協会所属)
伝統工芸竹の竿づくり